

機械設備定期点検(1)

点検月 令和 元 年 9 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名		点検項目		周期	点検結果						
原水調整設備	調整槽	調整槽ポンプ	浮遊物除去	6	-	高度処理設備	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月	○							
			本体付着物除去	年	-			空洗タイマー設定値(分)	月	○							
			潤滑油交換	年	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	○							
			外観	年	-			空気弁動作確認	月	○							
			プロペラ確認	年	-			洗浄工程確認	月	○							
	原水槽	No.1原水ポンプ	浮遊物除去	月	○		No.1活性炭吸着塔	逆洗タイマー設定値(分)	月	○	No.2活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	○			
			フロートスイッチ動作	年	-			空気弁動作確認	月	○							
			本体付着物除去	年	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	○		ゼオライト原水ポンプ	本体付着物除去	年	-		
			潤滑油交換	年	-			潤滑油交換	年	-							
			外観	年	-			外観	年	-							
プロペラ確認	年	-	プロペラ確認	年	-												
キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-												
揚水計量槽		汚泥等の堆積	月	○	放流槽	消毒槽	浮遊物除去	6	-	No.1処理水移送ポンプ	浮遊物除去	6	-				
		槽内清掃	月	○			フリクトスイッチ動作確認	6	-		潤滑油交換	年	-				
生物処理	第一PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年			-	No.2処理水移送ポンプ	本体付着物除去		年	-	1-1放流水移送ポンプ	外観	年	-	
			プロペラ確認	年			-		潤滑油交換		年	-		外観	年	-	
	第一沈殿池	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月			○		1-2放流水移送ポンプ		本体付着物除去	年		-	2-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年
			浮遊物の除去	月		○	潤滑油交換				年	-		潤滑油交換		年	-
	第一污泥ピット	返送污泥余剰污泥ポンプ	グリッド補充	6		-	外観				年	-		外観		年	-
			本体付着物除去	年		-	プロペラ確認				年	-	プロペラ確認	年		-	
			潤滑油交換	年		-	キャブタイヤケーブル絶縁				年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年		-	
			外観	年		-	浮遊物除去		6		○	本体付着物除去	年	-			
			プロペラ確認	年	-	本体付着物除去	年		-	潤滑油交換	年	-					
	硝化槽	1槽	散気状態	月	○	2-2放流水移送ポンプ	潤滑油交換		年	○	3-1放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年	○			
2槽				月	○		外観	年	○	外観		年	○				
3槽				月	○		プロペラ確認	年	○	プロペラ確認		年	○				
4槽				月	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	○	キャブタイヤケーブル絶縁		年	○				
5槽				月	○		本体付着物除去	年	-	本体付着物除去		年	-				
6槽				月	○		潤滑油交換	年	-	潤滑油交換		年	-				
脱窒素槽	1槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○	3-2放流水移送ポンプ	外観	年	○	4-1放流水移送ポンプ	外観	年	-					
			オイル交換(業者)	年		-	プロペラ確認	年		○	プロペラ確認	年	-				
			2槽	月		○	キャブタイヤケーブル絶縁	年		○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
	3槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○		本体付着物除去	年	-		本体付着物除去	年	-					
			オイル交換(業者)	年		-	潤滑油交換	年		-	潤滑油交換	年	-				
			散気状態	月		○	外観	年		-	外観	年	-				
再曝気槽	循環ポンプ	本体付着物除去	年	-	4-2放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年	-	ろ過原水ポンプ	本体付着物除去	年	-					
		潤滑油交換	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		潤滑油交換	年	-					
		外観	年	-		浮遊物除去	6	-		外観	年	-					
		プロペラ確認	年	-		フリクトレベルスイッチ動作	6	-		プロペラ確認	年	-					
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		本体付着物除去	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-					
		潤滑油交換	年	-		潤滑油交換	年	-		潤滑油交換	年	-					
凝集沈殿	第二PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-	処理水貯留槽	3-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	○	4-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-			
			プロペラ確認	年	-			潤滑油交換	年	○		潤滑油交換	年	-			
	脱気槽		散気状態	月	○			外観	年	○		外観	年	-			
			電磁弁動作確認	月	○			プロペラ確認	年	○		プロペラ確認	年	-			
	混和槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
			プロペラ確認	年	-		本体付着物除去	年	○	本体付着物除去	年	-					
	凝集槽	No.1攪拌機	回転部スケール除去	年	-		潤滑油交換	年	○	潤滑油交換	年	-					
			プロペラ確認	年	-		外観	年	○	外観	年	-					
		No.2攪拌機	回転部スケール除去	年	-		プロペラ確認	年	○	プロペラ確認	年	-					
			プロペラ確認	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-					
第二沈殿槽	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	○	本体付着物除去	年	-	本体付着物除去	年	-							
		浮遊物の除去	月	○	潤滑油交換	年	-	潤滑油交換	年	-							
高度処理設備	中和槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-	ろ過原水ポンプ	ろ過原水ポンプ	浮遊物除去	6	-	ろ過原水ポンプ	浮遊物除去	6	-			
			プロペラ確認	年	-			フリクトレベルスイッチ動作	6	-		フリクトレベルスイッチ動作	6	-			
	ろ過原水ポンプ	本体付着物除去	年	-	本体付着物除去			年	-	潤滑油交換		年	-				
		潤滑油交換	年	-	潤滑油交換			年	-	外観		年	-				
		外観	年	-	外観			年	-	プロペラ確認		年	-				
		プロペラ確認	年	-	プロペラ確認		年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-						
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁		年	-									

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

9/13 床排水ポンプ故障発生 仮設にて循環ポンプを転用
 9/17 循環ポンプ設置(新品)
 9/18.19 No.2-1.2及びNo.3-1.2放流水移送ポンプ潤滑油交換 No.1-1.2及びNo.4-1.2については後日実施します。

電気設備定期点検(1/2)

点検月 令和 元年 9 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.1曝気ブロワ	1	電流値(A) : 162A	6				
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2曝気ブロワ	2	電流値(A) : 162A	6				
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3曝気ブロワ	3	電流値(A) : 170A	6				
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
原水槽 攪拌ブロワ	4	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1原水ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2原水ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
循環ポンプ	9	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
返送汚泥 ポンプ	12	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
排泥ポンプ	11	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
余剰汚泥ポンプ	10	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
床排水ポンプ*-2	14	電流値(A) : 3.7A	6	3.66	3.64	3.37	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			結果
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A) : 0.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A) : 0.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第一PH調整槽 攪拌機	脱水機盤 9	電流値(A) : 6.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第一沈殿槽 掻寄機	25	電流値(A) : 2.35A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A) : 9.89A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A) : 15.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A) : 7.38A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR、S、T 絶縁抵抗値はR-E、S-E、T-Eとします。

曝気ブロワの絶縁抵抗値について上段は、U-E、V-E、W-Eで、下段は、X-E、Y-E、Z-Eとします。

判定の基準は、電流値については「定格値以下であること、絶縁抵抗値については3φは、0.2MΩ以上とし1φは0.1MΩ以上とします。

電気設備定期点検(2/2)

点検月 令和 元年 9 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値	判定
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A) : 0.62A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A) : 9.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
逆洗ポンプ	31	電流値(A) : 15.4A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A) : 6.9A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1処理水移送 ポンプ	33	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2処理水移送 ポンプ	55	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A) : 1.3A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
雑排水 ポンプ	37	電流値(A) : 10.2A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
混和槽攪拌機	39	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A) : 1.24A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A) : 1.24A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第二沈殿槽 掻寄機	41	電流値(A) : 2.35A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
中和槽攪拌機	42	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A) : 1.30A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		

機械名	線番	点検項目	周期	測定値	判定
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A) : 1.30A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
空洗ブロワ	46	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
汚泥貯留槽 攪拌ブロワ	47	電流値(A) : 6.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	電流値(A) : 3.5A	6		
		電流値(A) : 3.5A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
空気圧縮機	51	電流値(A) : 9.9A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第二雑排水*-1 ポンプ	57	電流値(A) : 9.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	35 55 35	○
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞ ∞ ∞	○
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞ ∞ ∞	○
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	70 80 70	○
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞ ∞ ∞	○
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞ ∞ ∞	○
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞ ∞ ∞	○
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞ ∞ ∞	○
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞ ∞ ∞	○

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR,S,T 絶縁抵抗値はR-E,S-E,T-Eとします。

備考 *-1 第二雑排水ポンプの絶縁抵については今回はR相35MΩ、S相55MΩ、T相35MΩとなっております。
*-2 床排水ポンプ電流値はR相3.66A S相3.64 T相3.37Aです。(但し、仮設の床排水ポンプ(定格電流値:3.7A))